

2. アクティブ・ラーニングアンケートの結果報告

依頼文

授業担当教員各位

アクティブ・ラーニングプロジェクト代表

野田 敦 敬

伊東 正 人

アクティブ・ラーニングの授業アンケート調査について（お願い）

第3期中期目標・中期計画における本学の重点目標の一つは、大学教育を通じてアクティブ・ラーニング（以下、AL）の学びを積んだ学生が、学校現場で能動的学修方法を展開できるように養成することである。そのための体制を全学的に取り組むために、ALを取り入れた授業を学部課程、大学院課程ともに全開講授業の6割以上で導入することを目標としています。

「主体的・協働的な学び」を実践できる教員の養成であるアクティブ・ラーニングプロジェクトは、ALを導入した新しい学習指導方法を開発し、学校現場でALを実践できる教員を養成することを目標としています。

本プロジェクトでは、2012年に文部科学省が定義したALや先進校の事例を参考にしながら、教員養成大学としてのALについて検討してきました。そこで、本学ならではの4つの視点から目指すALを考え、平成29年3月29日開催のFD集会で『本学が4つの視点から目指すAL』として提案し、参加者からの意見等を集約しまとめました。

本プロジェクトは、今回提案した本学が目指すALを含んだ平成28年度開講授業の開講数と実施教員数の現状調査するために緊急に簡単なアンケートを実施することになりました。アンケート調査の結果から、本学でのAL授業の現状、ALを導入する上での課題を整理し、本プロジェクト遂行に向けた材料としたい。

つきましては、アンケート回答後はアンケート用紙を各所属学系事務室に提出して下さい。急なお願いですが、ご協力のほどよろしくお願いします。

【アンケート調査主体】 アクティブ・ラーニングプロジェクト

【アンケート提出期限】 平成29年8月3日(木)

【アンケート対象者】 平成28年度に愛知教育大学で授業を担当している全教員（非常勤講師を含む）

【アンケート調査の方法】

アンケート対象者に依頼文と共にアンケート調査の紙媒体を授業担当教員に送付し、各教員は所属学系事務室に提出する。

非常勤講師の先生は、各学系の連絡メールボックスに配布し、学系事務室に提出する。

【本件に関する照会先】

(アンケート内容) 理科講座 伊東正人 内線2621

(事務的内容) 高度教員養成支援課 鈴木英之 花井咲絵 内線2717

アクティブ・ラーニングについての授業アンケート調査

所属 _____

氏名 _____

下記の『本学が4つの視点から目指すアクティブ・ラーニング』をお読み頂き、アンケートに回答をお願いします。また、授業科目については、平成28年度に開講したすべての担当授業を対象とします。

【本学が4つの視点から目指すアクティブ・ラーニング（以下、AL）】

＜主体的な学びの視点＞

授業内容等から学修者自らが課題を発見し、その課題の解決に向けて、問題解決型学習、体験学習、調査学習等を行うことで、認知的、倫理的、社会的能力、教養、知識、経験を含めた汎用的能力が育成されている。

＜対話的な学びの視点＞

学修課題及び修得した教養、収集したデータ、体験等について、グループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワーク等を行うことで、より個人の学びが深まっている。

＜深い学びの視点＞

単に断片的な知識や技能等を修得するのではなく、主体的及び対話的な学びの過程で、学修者の思考が活性化されることで、知識や技能等の関連が図られ、新たな概念化することができている。

＜教員及び教育を支援する専門職の養成としての視点＞

学修者がALの価値を実感することで、教員及び教育支援専門職に就いたときに、自らに児童・生徒に主体的で対話的な深い学びを実践できるようになっている。

問1 担当している全科目（学部と大学院）に、上記4つの視点のうち少なくとも1つを含むALの授業はありますか？を入れてください。

ある

ない

「ある」と回答された方のみ、以下にお答えください

問2 担当している全科目（学部と大学院）の中で、上記4つの視点のうち少なくとも1つを含むAL授業科目はいくつありますか？

担当する学部授業全科目で コマのうち コマある

担当する大学院授業全科目で コマのうち コマある

問3 同一科目の全授業回数（16回）の内、上記4つの視点のうち少なくとも1つを含むAL授業の平均回数はどの程度ですか？を入れてください。（科目により回数が異なる場合、最大の平均回数を回答して下さい）

1, 2回

3～8回

9回以上

問4 上記4つの視点のうち少なくとも1つを含むAL授業の中で、取り入れている授業形態があれば教えてください。を入れてください。（複数回答可）

学生参加型授業（クリッカー、感想・質問カードの使用など）

学生の共同授業（グループワーク、グループディスカッションなど）

教員や学生が問題設定をし解決する（問題発見・解決型学習など）

野外実習、体験実習、調査学習など

その他(以下に記入)

問5 上記4つの視点のうち少なくとも1つを含むAL授業の中で、デジタル機材を使用した授業形態があれば教えてください。を入れてください。（複数回答可）

電子黒板やデジタル教科書を用いた模擬授業

e-learning システムを活用した授業

ICT機器の効果的活用をした授業

その他(以下に記入)

アンケートにご協力ありがとうございました。（各学系事務室に提出をお願いします）

アンケート回収率

選択肢	教育科学系		人文社会科学系		自然科学系		創造科学系		計
	教員	非常勤	教員	非常勤	教員	非常勤	教員	非常勤	
配布枚数	59	37	66	46	55	24	45	41	373
回収枚数	40	17	20	26	24	10	24	15	176
%	59.4%		41.1%		43.0%		45.3%		47.2%

アンケート結果

アクティブ・ラーニングについてのアンケート集計表

平成29年 7月実施分

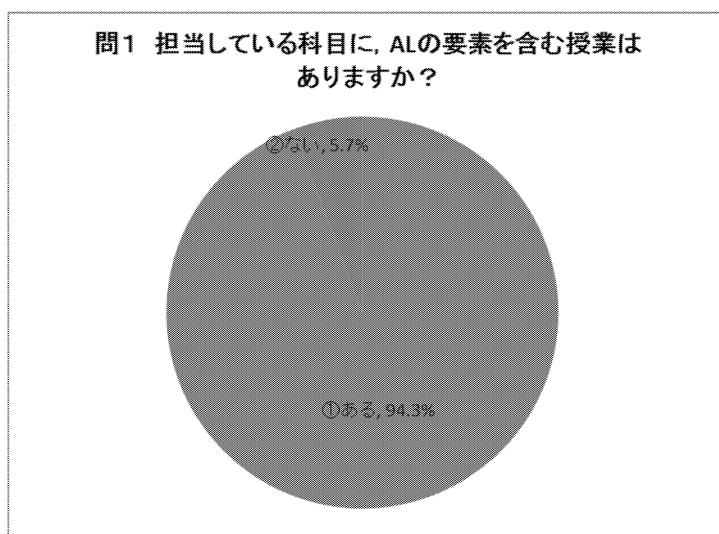
科目名称: 全学系

回答数: 176

問1 担当している全科目(学部と大学院)に、4つの視点のうち少なくとも1つを含むALの授業はありますか？	選択肢	①ある	②ない				
	%	94.3%	5.7%				
	回答数	166	10				
「ある」と回答された方							
問2 担当している全科目(学部と大学院)の中で、4つの視点のうち少なくとも1つを含むAL授業科目はいくつありますか？	選択肢	①学部AL導入	②大学院AL導入				
	%	67.2%	79.4%				
	回答数	932.1/1387.3	246/310				
問3 同一科目の全授業回数(16回)の内、4つの視点のうち少なくとも1つを含むAL授業の平均回数はどの程度ですか？	選択肢	①1,2回	②3~8回	③9回以上	④無回答		
	%	5.4%	48.2%	37.3%	3.0%		
	回答数	9	80	62	5		
問4 4つの視点のうち少なくとも1つを含むAL授業の中で、取り入れている授業形態を教えてください。(複数回答可)	選択肢	①学生参加型授業	②学生の共同授業	③教員や学生が問題設定をし解決する	④野外実習、体験実習、調査学習	⑤その他	⑥無回答
	回答数	92	134	87	50	13	1
問5 4つの視点のうち少なくとも1つを含むAL授業の中で、デジタル機材を使用した授業形態を教えてください。(複数回答可)	選択肢	①電子黒板やデジタル教科書を用いた模擬授業	②e-learningシステムを活用した授業	③ICT機器の効果的活用をした授業	④その他	⑤無回答	
	回答数	5	11	42	19	96	

アクティブ・ラーニングについてのご意見等 (自由記述)	%	1.1%
	回答数	2

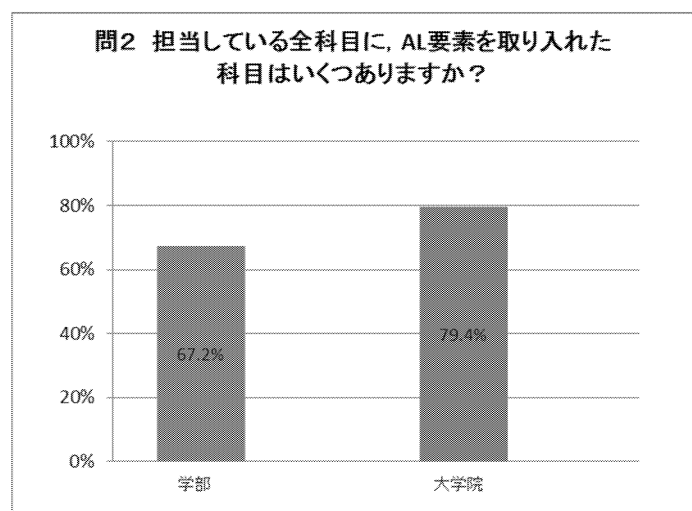
問1 担当している全科目(学部と大学院)に、上記4つの視点のうち少なくとも1つを含むALの授業はありますか？



選択肢	%	回答数
①ある	94.3%	166
②ない	5.7%	10

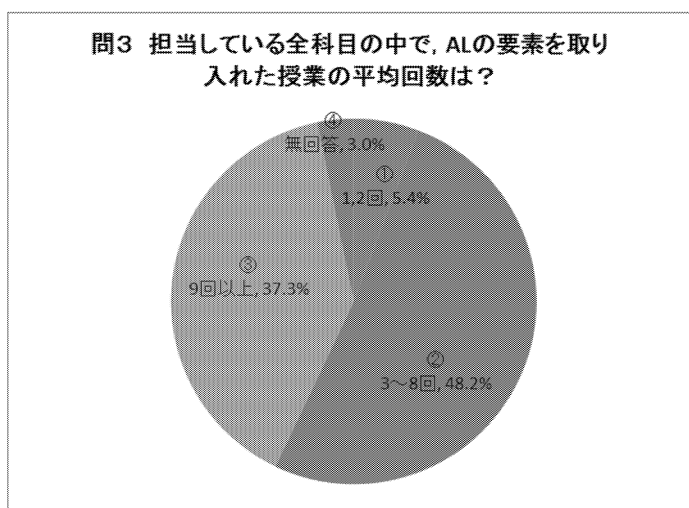
問1で、「ある」と回答された方

問2 担当している全科目(学部と大学院)の中で、上記4つの視点のうち少なくとも1つを含むAL授業科目はいくつありますか？



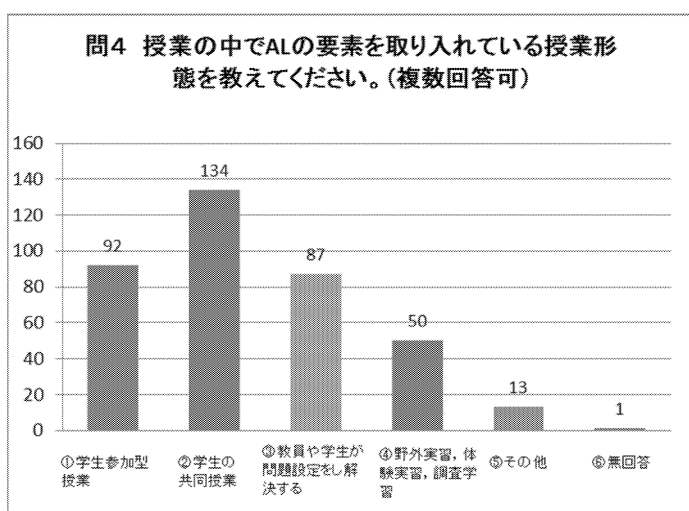
選択肢	%	回答数
①学部 AL導入	67.2%	932.1/1387.3
②大学院 AL導入	79.4%	246/310

問3 同一科目の全授業回数（16回）の内，上記4つの視点のうち少なくとも1つを含むAL授業の平均回数ほどの程度ですか？



選択肢	%	回答数
① 1, 2回	5.4%	9
② 3~8回	48.2%	80
③ 9回以上	37.3%	62
④ 無回答	3.0%	5

問4 上記4つの視点のうち少なくとも1つを含むAL授業の中で，取り入れている授業形態があれば教えてください。（複数回答可）

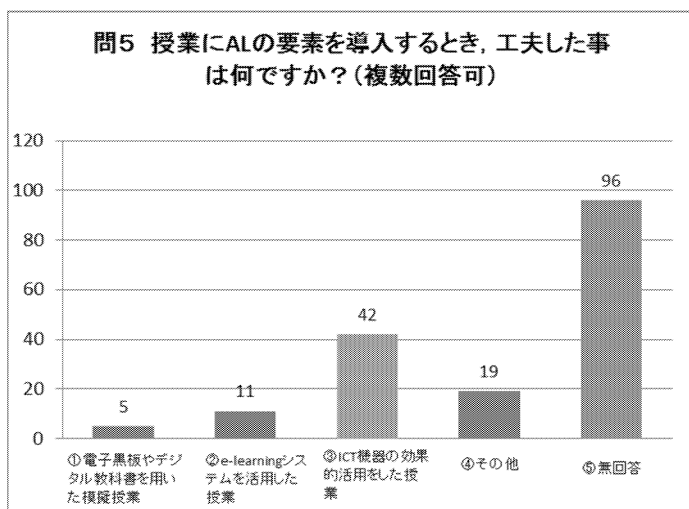


選択肢	回答数
① 学生参加型授業	92
② 学生の共同授業	134
③ 教員や学生が問題設定をし解決する	87
④ 野外実習, 体験実習, 調査学習	50
⑤ その他	13
⑥ 無回答	1

⑤その他

- ・臨床実習（学外の保健医療施設）
- ・事例検討
- ・ロールプレイ ・ペアワーク，ペアでの会話練習（ドイツ語）
- ・授業中にミニレポートを書かせる時に，アドバイス，コメントを必ず，言い合ったり，書き合ったりしています。添削も学生間で行います。レポート完成時も交流させています。
- ・学生実験や実験を行う理科学研究は全てALに相当する。
- ・模擬授業実践演習（グループワークとして）
- ・模擬授業と授業についての意見交換
- ・ワークショップ，映像分析
- ・中間レポートを学生相互に読み合わせさせる，対話活動，パーソナルスペースを意識させたワールド・カフェ方式の着席，学外者の他者にレポートを読んでもらいコメントを入れてもらう 等

問5 上記4つの視点のうち少なくとも1つを含むAL授業の中で、デジタル機材を使用した授業形態があれば教えてください。（複数回答可）



選択肢	回答数
①電子黒板やデジタル教科書を用いた模擬授業	5
②e-learningシステムを活用した授業	11
③ICT機器の効果的活用をした授業	42
④その他	19
⑤無回答	96

④その他

- ・なし
- ・視聴覚機器
- ・DVD, ビデオ
- ・パワーポイントは使います
- ・ロールプレイング（キャリアカウンセリング）のDVDを活用した授業
- ・黒板・資料を駆使して行っている（デジタル使用なし）
- ・まなびネットの活用
- ・YouTubeを用いた動画講義をUPし、それを見せてレポートさせる。
- ・Power Pointプレゼンテーションの実験での併用
- ・プロジェクターによる資料投影
- ・プレゼン機器使用，メールによる事前・事後指導などに限ります。
- ・YouTubeを活用した動画教材の作製
- ・パソコンのプログラミングの授業で本来のAL授業とは体裁は異なるが，形態を整えればAL授業の形にできると思います。
- ・共有サーバー（DroPbox）を使い，実技の振り返りを行った。
- ・スマホを使った用語（専門用語・時事用語）調べ，HPの調査等
- ・スマートフォンの利用
- ・大学院授業は，少人数のため電子黒板を多く活用している 等

○ 自由記述（2件）

- ・本アンケート調査の依頼文は，敬体と常体とが入り交じった文章になっています。推敲が必要だと思います。ちなみに，学生の卒論だったら，私はダメ出しをします。
- ・ICT活用のアクティブ・ラーニングの授業をほとんどの授業で行っている。最近は，携帯と連動させている。